

光町民憲章

- 一、老人を敬い、子供を導き、楽しい家庭をつくりましよう。
- 一、体力づくりに励み、長生きの町をつくりましよう。
- 一、自然を愛し、美しい郷土を築きましよう。
- 一、教養を高め、互いに規律を守りましよう。
- 一、公共福祉を尊重し、明るい町をつくりましよう。

発行所 光町役場 光町宮川11902 電話 4-1211(代)



お大師参り

春のさわやかな風に乗って鈴の音と「南無遍照金剛」の唱和が聞えてくる。

自からの罪障滅苦と無病息災を願って、弘法大師像を背負って寺々を巡拝して歩く人々である。

当地方における大師参りの始まりは、万延年間（一八六〇）といわれる。

四国八十八カ所を模して東総新四国巡礼が作られ、昭和十二年大師石像が各地に配置されて盛んとなった。

尾垂にある順礼堂は、一度の参拝で四国八十八ヶ所を参拝したことになる信仰を集め、江戸時代には近郷近在や遠く江戸日本橋白木屋などの寄進もあったと記録にある。

(一昨年撮影)

57 4月号
No. 185

昭和五十七年度予算決まる

一般会計 十九億六千二百万円
三特別会計 七億五千六百六十九万円

三月九日から十二日まで開催された定例町議会で、昭和五十七年度一般会計、三特別会計予算は、原案どおり議決成立しました。

一般会計

昭和五十七年度一般会計予算は、第六次三カ年実施計画を基本として、調和のとれた活力ある町づくりを促進するため積極予算を編成しました。

五十七年度も引き続き義務教育施設整備事業を中心施策とし、住民生活に密着した部落内道路の整備、水田利用再編対策に関連した各種農業振興事業、さら



に商業振興事業や消防力整備事業についても、積極的に推進するため所要の措置を講じました。また、福祉向上のため、きめ細かな各種福祉事業、あるいは健康で文化的な生活の増進を図るべく各種社会教育活動事業についても財源を効率的に配分しております。

一方では、健全財政堅持のうえから一般行政経費の伸びを極力抑制し、経費支出の効率化にも十分に意を配しております。

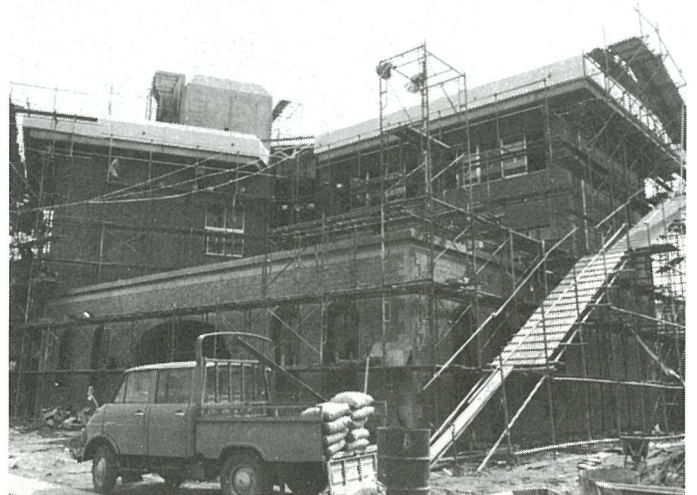
これら施策の財源確保については、かなりの困難が予想され、国の行政改革等の動向によっては町の財政運営も影響を余儀なくされるものと懸念されますが、町税等の自主財源はもとより地方交付税等の依存財源についても現段階で見込める可能な限りの財源を積極計上しました。

五十七年度もすでに執行段階に入っていますが、各種財政需要を的確にとらえ、限られた財源の効率的運用を図り、行政水準の向上に努力いたします。

主な事業計画

(単位：千円)

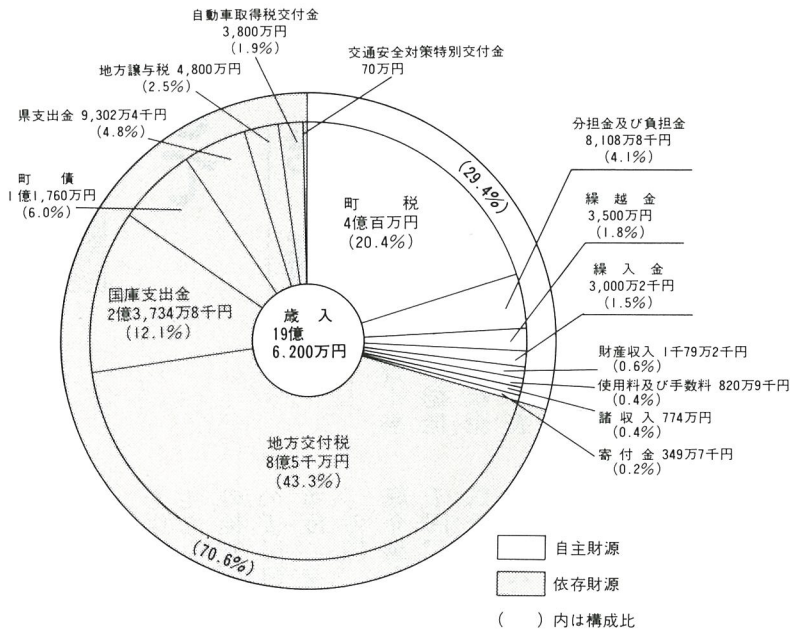
事業名	総事業費	説明
学校建設事業	439,710	白浜小学校 (56~57年度) 日吉小学校 (57~58年度)
道路整備事業	118,207	舗装工事 9路線 6,370m 改良工事 1路線 250m 直営舗装 32路線 砕石 1,700m ³ 交通安全対策工事、県工事負担金 農道整備負担金他
農業振興事業	68,894	新農業構造改善事業、水田利用再編対策事業、用排水路整備事業、小規模土地改良事業、団体営かんがい排水事業 野菜指定産地整備事業、地域農政推進対策事業、基幹排水特別対策事業、利子補給事業、水田生産体制整備事業
消防施設整備事業	11,816	ポンプ付積載車 (2台) 専用積載車 (1台) ホース、吸水管 機車新築、貯水池護岸工事 消火栓
小学校施設整備事業	4,000	東陽小 バックネット新設工事、体育館屋根等塗装工事 白浜小 運動場整備及び屋外便所新設工事、体育館扉改修工事
商工業観光振興事業	3,350	商工業振興補助金、商店街実態診断事業補助金、海岸駐車場整備 他。
総計	645,977	



モダンな校舎完成も間近に (白浜小学校)

歳入

歳入の内訳



歳出予算に計上されている各種事業を行うにはそれに見合う収入が必要となります。その内訳は円グラフのようになってい

ます。歳入は、自主財源（町が独自で徴収または収納するもの）と依存財源（国や県から町へ交付されたり、割り当てられたりするもの）の二つに分けられています。

まず自主財源からみると、割合のもっとも高いのが町税で、町に入るお金の二〇・四％を占めています。これは前年度に比べ一八・六％の伸率です。

町税のなかには、町民税、固定資産税、電気税、たばこ消費税、軽自動車税などがあり、このなかで町民税のうち法人税は、二千八百六十三万一千円が財源としてあげられ、前年度に比べ

五〇・七％と著しい伸びを示しています。

このほか自主財源としては、分担金及び負担金（特定の事業に要する費用を受益者に負担していただくもので、保育料や給食費など）や使用料及び手数料（町営住宅使用料や戸籍謄抄本の手数料など）繰入金、繰越金、財産収入、諸収入、寄付金などがあります。

つぎに依存財源では、地方交付税（財源不足を補うため交付されるもの）が四三・三％と

多く、匡から交付される財源として町の行財政運営に重要な役割を果たしています。

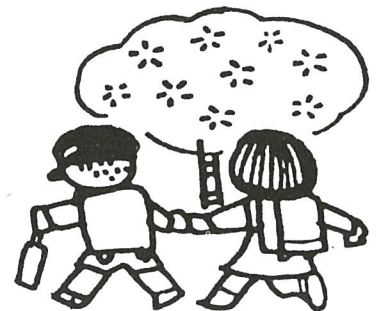
このほか、やはり国や県から交付されるお金で性質の異なった、国、県支出金、地方譲与税、自動車取得税交付金、交通安全対策特別交付金、そして学校建設などの大型投資事業を行うための借入金である町債があげられます。



町民一人あたりに換算すると

「町民一人あたりのお金」は今年度の歳入予算のなかで、町民のみなさん一人あたりがどのくらいの町税を納めることなるかを単純計算したものです。町税四億四千万円を三月一日現在

の人口で割ると、一人あたりが納める額は、三万四千二百七十九円となり、逆に町民一人あたりに使われる額を計算しますと一六万七千七百二十円になります。



一人あたりに使われるお金
167,720円



一人あたりが納める町税
34,279円

歳出

予算はこうして

教育費 総務費

五十六年度から継続で実施している白浜小学校と、今年度から実施する日吉小学校の建設費四億三千九百七十一万円、学校給食費六千六百二十六万三千円、八匠教育委員会共同設置費一億八千三百三十一万五千円が主なものです。

衛生費

健康で衛生的な環境のもとで生活するための必要経費で、主なものは、東陽病院組合負担金二千二百二十万五千円、疾病予防費として五百四十三万三千円、健康づくり対策費として九百八十八万九千円、水道関係で高料金対策補助金六千九百二十万円、環境衛生組合負担金三千五百九十八万七千円、東総衛生組合負担金七百九十八万九千円、などを計上しています。

総務費

町の全体的な管理運営費や事務費で、その主なものは東総地区広域市町村圏事務組合負担金一千二百四十五万円、統計調査費一千七十三万四千円、町史編さん費二百十四万一千円、納税貯蓄組合補助金四百八十九万円、その他防犯灯設置工事費、空港対策費などを計上しています。

農林水産業費

米の需給対応策としての水田利用再編対策事業費一千八百七十七万三千円、農業生産力の整備促進を図るための新農業構造改善事業費三千十八万六千円、地域農業振興対策として、野菜指定産地整備事業二百四十万、小規模土地改良事業四百三十四万七千円、用排水路整備事業六百万円、その他松くい虫立木駆除事業費、後継者育成対策事業費などを計上しています。

民生費

皆さんの安定した生活の確保を図るために支出される経費で、主なものは、社会福祉協議会等の福祉関係補助金、民生事業等の委託料で、百六十万二千円、重度心身障害者医療費等で四百万円、老人福祉では、老人家庭介護人派遣事業百七十三万四千円、老人医療費に五千二百萬二千円、老人クラブ補助金百八十四万八千円、児童福祉では、保育所関係補助金五百七十六万四千円、保育所委託料一億四百七十五万七千円、児童遊園遊具設置工事費五十万円などを計上しています。

() 内は構成比

教育費
6億8,928万8千円
(35.1%)



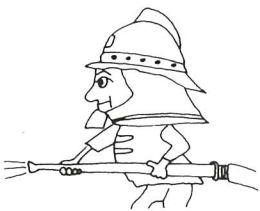
消防費

八日市場市外三町消防組合負担金六千五百五十万円、ポンプ付積載車購入費五百六十二万円、専用積載車購入費百六十三万円、機庫新築、貯水池護岸工事費二百九十五万七千円、その他消防団員報酬や部施設整備費補助金など六百一十二万六千円を計上しています。

公債費

町債の返済金で、償還元金五千九百八十二万二千円及び利子六千六百六十二万一千円などです。

消防費
9,479万2千円
(4.8%)



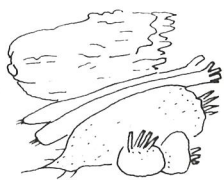
議会費
5,350万6千円
(2.7%)



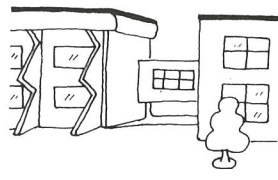
民生費
2億2,698万5千円
(11.6%)



農林水産業費
1億5,093万1千円
(7.7%)



総務費
2億7,391万8千円
(14.0%)



衛生費
1億8,942万3千円
(9.7%)



土木費

町発展の基礎条件となる道路網の整備が主で舗装工事九路線改良工事一路線五千六百八十万円、交通安全対策工事費五百万円、町道排水整備及び直営舗装用資材として二千百万円、その他道路維持補修費七百万一千円、県単事業負担金五百八十万円などを計上しています。

商工費

商工業振興補助金百六十万円、観光振興事業補助金三十五万円、海水浴場整備事業費七十三万円等が主なものです。

諸支出金

有線会計への繰入金百八十九万二千円が主なものです。

災害復旧費

土木及び農林水産施設等の災害防止のため二十一万七千円を計上しています。

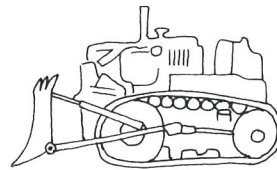
予備費

予測しがたい歳出予算の不足を補うために認められた制度であり、今年度は八百万円を計上しています。

公債費
1億2,649万3千円
(6.4%)



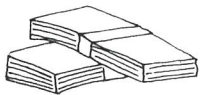
土木費
1億4,067万7千円
(7.2%)



商工費
587万7千円
(0.3%)



その他 (0.5%)
災害復旧費 21万7千円
諸支出金 189万3千円
予備費 800万円



国民健康保険

予算規模は五億六千四百八十九万円で、五十六年度当初と比較して八・二%、四千二百八十九万円の増加です。

歳入については、財政調整基金より繰入金を三千三百六十万円計上したほかは、五十六年度とほぼ同じです。

なお、国民健康保険税総額の応能、応益の負担割合は、応能割七十四%、応益割二十六%です。

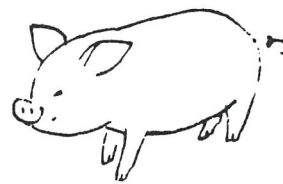
歳出については、療養給付費の医療費改定分二%、自然増八%の伸びを見込んで計上したほかは、五十六年度とほぼ同じです。



5億6,489万円

特別会計

食肉センター



1億6,050万円

予算規模は、一億六千五十万円で、五十六年度当初と比較して三・三%、五百五十万円の減少です。

歳入については、豚十七万頭、牛二千四百頭を見込んだセンター使用料一億一千九百二十一万二千円が主なものであり五十六年度と同一基調です。

歳出についても、インクлайн設置工事費、豚皮剥機購入経費が皆減したほかは、五十六年度とほぼ同じです。

当会計については、長期的財政運営を展望し、今後とも公営企業としての健全性を堅持することを主眼として編成しました。

有線放送

予算規模は、二千六百三十万円で五十六年度当初と比較して七・三%、百八十万円の増加です。

歳入については、一般加入者千八百五十件を見込んだ有線放送使用料二千百十五万九千円が主なものです。

また、繰入金で一千八百五十万円を計上したが、これは一般及び有線業務を兼務する職員の人件費について、業務割合に応じて一般会計から繰入れるものです。

歳出については、五十六年度とほぼ同じであり、増加した主な要因は、人件費が増えたことによるものです。



2,630万円

昭和五十六年度

農業賞決まる

地域農業リーダー四名

農業賞の授賞式が三月十五日、午後一時三十分から公民館で行われた。

受賞された四名の方々は、経営の合理化を図り、専業農家として、また、地域農業のリーダーとして活躍されています。
(敬称略)

伊橋 正吉 越川 正美

尾垂口五二九 上原四五四



四十七年以後継者資金を借り入れ、町で初めていちご栽培に取り組み、以来、年々規模を拡大し、五十五年に町いちご組合を設立して現在も副組合長として活躍中です。

稲作を中心とした経営であるが、その中でもキュウリ、トマトのハウス栽培に取り組み経営の安定化を図っています。

農地の転用・売買などの申請は転用・売買を行う月の前月末までに農業委員会へ提出してください。

加瀬 俊之

宝米一、一九九



水田一七五aと畑六二aを

耕作しながら豚四十頭、肥育牛十三頭を常時飼育している。なお、経営面積は少ないが多角的経営を行い、家畜のふん尿はすべて畑地還元し、単位面積当たりの収量はすば抜けており地域の模範となっています。

鈴木 明

台一、六三七



水田一八〇aと畑八六aを

耕作し、畑にはネギ、バンタムの露地野菜を中心とした経営を行っている。なお、百頭の肉豚を常時飼育し経営の合理化に努めている。
そのほか、継友会長などを歴任し、農業後継者として地域農業の振興に寄与しています。

町民親善卓球大会

三月十四日(日)、町民親善卓球大会が町体育館で行われました。

★小学生団体戦

優勝 小川台チーム
準優勝 台チーム
三位 白浜Dチーム

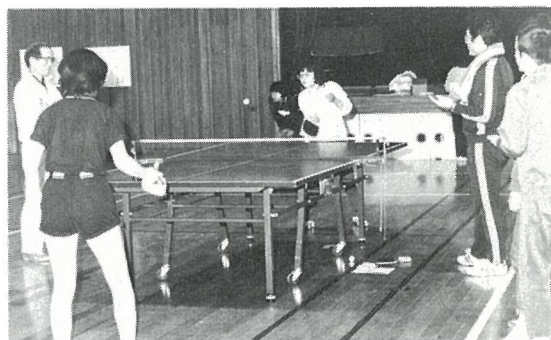
★一般個人戦

男子
優勝 上乗 裕一
準優勝 椎名 正至

★一般団体戦

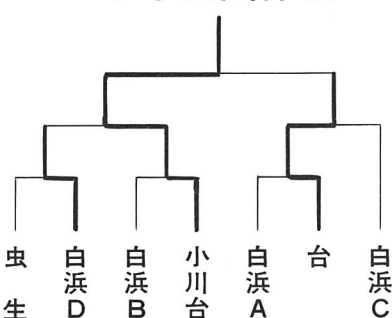
優勝 辻Bチーム
準優勝 東陽病院チーム

女子
優勝 川野美智子
準優勝 大木 房代

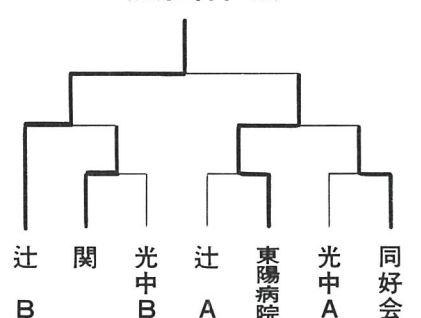


真剣にプレーする選手。

小学生団体戦



一般団体戦



優秀な作品集まる

春の火災予防運動ポスター

消防組合長賞 鵜沢 順一

八日市場市外三町消防組合では、春の火災予防運動（二月二十八日～三月十三日）の行事の一環として、管内（光・野栄・八日市場・横芝）小・中学校二十四校から募集したところ、〇三九点（当町からは二八四点）の作品が応募され、当町からは三十七名が入賞いたしました。入賞した方は次のとおりです。（敬称略・学生は三月現在）

★消防組合長賞

- 佐久間佳樹（東陽小二年）
 - 鵜沢 順一（東陽小五年）
 - 池田 幸秀（光中一年）
- ★危険物安全協会会長賞
片岡 美香（日吉小三年）

★金賞

- 土屋 和平（南条小四年）
- 大関 悦子（東陽小二年）
- 岩沢 新治（白浜小六年）
- 椎名 秀法（光中一年）

★銅賞

- 伊藤 貴子（白浜小六年）
- 太田 健治（光中一年）
- 越川 遺世子（光中二年）

★銀賞

- 鵜沢 哲朗（東陽小二年）
- 鈴木 修一（東陽小三年）
- 鈴木 真由美（東陽小五年）
- 林 和宏（東陽小五年）
- 尾形 真理（光中一年）
- 向後 義寛（光中一年）
- 加瀬 賢一（南条小四年）
- 須合 英行（南条小四年）
- 的場 信二（東陽小二年）
- 土屋 希望（東陽小三年）
- 伊藤久美子（東陽小五年）
- 富永 忠宏（東陽小六年）

- 伊藤 和江（日吉小六年）
- 澤田 昌治（南条小二年）
- 加瀬 真宏（南条小四年）
- 師岡 将司（東陽小一年）
- 平山 友紀（東陽小二年）
- 大関 陽子（東陽小三年）
- 渡辺 裕之（東陽小三年）
- 伊藤 一成（東陽小五年）
- 小川 洋一（東陽小五年）
- 三原 祐一（東陽小五年）
- 林 慎一（東陽小六年）
- 椎名恵美子（光中一年）
- 青柳 昭宏（光中一年）
- 実川 明男（光中一年）



新聞の切り抜きを使ったアイデア作品

憲法週間

五月一日～七日まで

五月三日は、憲法記念日です。全国の裁判所では、日本国憲法の実施を記念して、五月一日から七日までの憲法週間中に講演会など各種の行事を行っています。



が自ら法を守るといふ姿勢だと思えます。

日本国憲法施行後、すでに三十五年の歳月が流れ、この間、裁判所は法の支配を維持する役割を果たしてきました。しかし、法の支配を支える最も重要な基盤は、国民一人一人

法が自ら法を守るといふ姿勢だと思えます。法の支配の意義及びその維持者としての裁判所の役割をよく理解して、我が国を名実ともに法の支配の行き届いた国にしていこうではありませんか。

有線放送 センターから

有線放送電話の使用料及び工事手数料などが四月から次のように改正されます。

- ★有線放送電話使用料
 - 〇一台につき 八百円
 - 〇増設器一台につき 二百円
- ★移動工事
 - 〇工事手数料一件につき 二千元
- ★広告放送料
 - 〇有線加入者 一日千円
 - 〇有線未加入者 及び町外者 一日二千元

引っ越しの際に お忘れなく

●郵便局
引っ越しの際には、郵便局にも転居届を出しましょう。一年間は旧住所あての郵便物を新住所へ転送します。

●東京電力

引っ越しなどで電気の使用をやめるときは、前もって東京電力へご連絡ください。電気をとめる処置や電気料金の精算などをする必要があります。

順調に歩むサケの放流

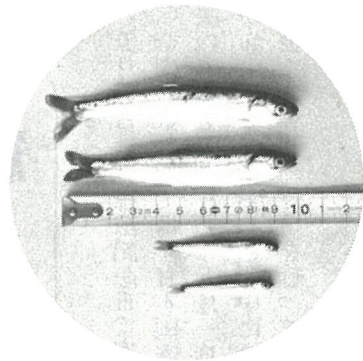
大きくなって帰ってこいよと願い込めて

三月二十三日、白浜小六年生
や近隣の小・中学生が栗山川へ
サケの稚魚を放流しました。
子供たちは、バケツに入れた
稚魚に向かって「大きくなっ
て帰ってこいよ」と言いながら
放流していました。

この日放流された稚魚は八十
五万尾(栗山川産含む)体長は
五〜十cm前後の稚魚を放流。
放流された稚魚は、一〜二ヶ
月ぐらいは河口部や沿岸で生活
し、五〜六月ごろ水温が十五度
前後になると冷たい北の海へと



放流を行う白浜小六年生(学年は三月現在)



大きな稚魚は栗山川産

旅立ってゆきます。
千島列島からアリュウシヤン
まで北上し、三〜五年を過ごし、
体長六十〜九十cmにも成長して
再び故郷の川にもどってきます。
今、栗山川はサケの帰ってく
る川として定着しつつあります。
今後もみんなの手で栗山川を
きれいにし、サケの帰る川に
していきたいと思います。

河川美化月間 (一日〜三十日)

サケの帰ってくる栗山川を
みんなの手できれいにしよう

地区割表

字別	字
第1週 日吉・南条	日吉地区全域・芝崎を除く南条地区
第2週 東陽・南条	芝崎・橋場(ただし1・9・14番組を除く)
第3週 東陽	橋場1・9・14番組・桑郷・西高野・ 古屋・宮内・入・谷中・作間内・紫 野・篠原・原方
第4週 白浜	白浜地区全域

月割表

週別	第1週	第2週	第3週	第4週	予備日
5月	10日~15日	17日~22日	24日~29日	31日~6/5日	2日~9日
6月	7日~12日	14日~19日	21日~26日	28日~7/3日	
7月	5日~10日	12日~17日	19日~24日	26日~31日	
8月	2日~7日	9日~14日	16日~21日	23日~28日	
9月	8/30日~9/4日	6日~11日	13日~18日	20日~25日	
10月	9/27日~2日	4日~9日	11日~16日	18日~23日	
11月	10/25日~10/30日	11/1日~6日	8日~13日	15日~20日	
12月	11/22日~11/27日	11/29日~12/4日	6日~11日	13日~18日	

地区別収集実施される
し尿汲み取り

◎ 問い合わせ

東総衛生組合光分場

電(4)0409 有547-01

※日曜・祝日・振替休日は除く

春の全国交通安全運動

六日～十五日まで

この運動の目的は、交通安全思想を広め、正しい交通ルールとマナーで交通事故を防止しようというものです。

今年も、『あぶないよ 車がみえない まがりかど』をスロ―ガンに全国いっせいに展開されます。

運動の重点

- 歩行者、特に子供の事故防止
- 自転車、二輪車の安全利用の促進

○無謀運転の防止、マナーの向上
○シートベルトをしめて、ゆっくり走ろう

また、春は入学シーズンです。今までは送り迎えされていた子供たちが親の手を離れて一人で通学するようになります。

ドライバーのみなさん、「ゆとり」と「ゆずり合い」の精神を持って安全運転に心掛けましょう。



日吉地区だけでこんなに！

あなたのマナーが問われます “ポイ捨て”

日吉小学校全児童による空きカン回収が三月八日から十三日まで通学道路周辺で行われました。最初のうちは一日で百個近く拾う子供もあり、通学道路周辺にはなくなってしまう、通学道路以外にも出かけてゆき空きカンを拾い集めていました。心ないドライバーたちによって投げ捨てられた空きカンは年間百億とも言われ、回収されるのは、わずか四億余り、このままでは日本中空きカンだらけになってしまいます。空きカンは一人一人責任をもって後始末をしましょう。



奉仕活動を行う青年クラブ員

短歌

得心のゆくものなきに書き続く

長き正座に足痺れ来ぬ

竹内 紀葉

早春の和める午後を老一人

先祖の墓を懇に洗ふ

大木静波子

新婚の旅も出来ずに鋏を持ち

三十年過ぎ今日ふたり旅

土屋 好

農継ぐと決意をこめて言い切りし

孫の面輪のかがやきて見ゆ

川野 稔

梢よりなだる丈余の雪しづき

朝日に映えて七色かもす

伊藤 定男

院展の父の遺作を前にして

父に逢うごとと涙こみあぐ

伊藤 鏡子

亡父住みし旧居を残す松林

商社の所有となりて久しき

藤代 敏子

国民年金 保養センター紹介 ②



〒649-53
和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大浦
TEL. **07355-7-0633**

- 収容人員 七十五名
- 宿泊料金 (一泊二食付)
被保険者・受給権者：三千五百円
一般：三千九百円
小学生：二千八百円
- 予約の申し込み 「くまのじ」へ直接
- 交通 国鉄紀勢本線湯川駅下車、バス五分。または、紀伊勝浦駅下車、バス十二分。
どちらも太地・くじら館行き、センター前下車。

○ミニガイド

くじら獲りで名高い太地の浜の近く、海に面した高台にあり、部屋からの眺めはすばらしく、南国の青く澄んだ海が眼下に広がっています。



住宅 在日 休日 当番 医

休日に急病でお困りの方は
消防署へ電話をかけてお尋ねください。

当日の当番のお医者さんをお知らせします。

病院案内

八日市場消防署

☎ **04797
(2)0740**

白	白	橋	長	木	古	篠
磯	磯	場	塚	戸	屋	本
武	齊	小	吉	早	鈴	森
藤	藤	川	田	川	木	よし
舜	きの	順	兼	重	治	よし
舜	一の	昭	一	司		
男	女	男	男	男	男	女
71	90	54	23	79	78	77
歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳

わが家の自慢



外で元気に遊ぶ腕白盛りの雅之君です。

昭和五十四年八月二十二日生

まれ

傍示戸 戸村文男さん 長男

わが家の自慢を募集します。何でもけっこうです。役場広報係までお知らせください。

☎ 四一〇四二
(有) 二一四一〇一

慶 弔

三月十五日現在受付 (敬称略)
☆お誕生

橋場	今関	克巳	三喜保	たけ子
傍示戸	戸村	祐二	文男	幸江
宝米	布施	貴光	俊一	和枝
小田部	中村	悦子	彰二	澄江
橋場	和氣	布由己	芳夫	恵子
部落	赤ちゃん		父親	母親

新井 川野平次郎 男 83歳
台 本橋 よね 女 79歳
部落 氏名 性別 年齢

入 林 新一 浅野 達子 妻
谷中 伊藤 豊 大木 幸子
橋場 早川 洋至 寺内美津子
小田部 並木 繁 並木 知子
篠本 花澤 行雄 花澤 洋子
宝米 土屋 英二 土屋しげの
橋場 水須 久 四之宮廣子
傍示戸 江波戸 寛 松村美枝子
西高野 大木 光雄 石橋千恵子
橋場 伊藤 昭 椎名 重子
関 宮本 克己 鈴木 和美
橋場 椎名 正義 吉田三枝子
橋場 大木 薫 柳橋 功子

町の人口・世帯

〈3月1日現在〉

人口	男	5,757 (+1)	前月比
	女	5,941 (-2)	
	計	11,698 (-1)	
世帯数		2,855 (±0)	